心臓力テーテル検査を受けられる患者様へ(上肢)

心臓力テーテル検査(橈骨動脈・上腕動脈穿刺)当日入院パス【O3OO3-O5】

患者氏	名:	病棟 主治医:	受け持ち看護師:	No1
	カテーテル当日			/
	カテーテル前	カテーテル中	カテーテル後	カテーテル翌日
目標 毎日看護師と 評価します	・検査について理解する ・検査の合併症が出現しない			・状態の悪化がない
検査 処置 行動範囲	・必要時、手首や肘の毛を剃ります ・カテーテルを刺す部位は、()手首・肘になります ※1時間くらい前に痛み止めのテープを貼ります ・()手に点滴(補液)をします ・着替え、胸や足に検査で使用する心電図の電極を貼ります ・希望時、緊張を和らげる薬(安定剤)を飲みます ・眼鏡・入れ歯・時計・指輪などの金属類は外して、検査・治療へ行きます ・車椅子に乗って検査・治療室へ行きます(肘の場合はストレッチャー(寝たまま移動できる台車)で移動することになります	・検査について理解する ・検査の合併症が出現しない ・検査室の台の上に乗り、仰向け行います ・検査中は動けませんので背中や腰にだるさや痛みが出たり、苦しくなったりした時は、遠慮せずに申し出てください ・造影剤使用時、体が熱く感じることがありますが、心配ありません	・終了後は() 手首・肘を圧迫固定し、シーネ(板)をあてます ※検査・治療で動脈を刺しているため、動かすと出血してしまう危険があります 手首や肘を曲げないようにしてください ・1時間おきに看護師が出血の有無を確認し、止血していれば固定を外します ・止血が十分でない場合は、圧迫時間が延長されることがあります ・検査・治療後は、トイレ・洗面のみの歩行です ・翌朝まで、病棟内でお過ごしください	・朝、採血をします・日中で検査部位の消毒をします・行動範囲は通常通りですが、検査結果によって、変更になる場合があります
食事	・昼食は軽食(パン食)、夕食は食べやすいよう、おにぎり食になっています ・検査の順番により食事時間をずらすことがあります ・帰室後、吐き気などがなければ食事・飲水は可能です			・通常通りになります
清潔				・検査部位が問題なければ、検査 24時間後から入浴できます
排泄	・トイレまでの歩行が可能です	Ž Š Ž		
その他	・薬の中止は()です	
	薬の追加は()です	
	・インスリンを注射している方は() です	